



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 エムティジェネックス株式会社
 コード番号 9820 URL <http://www.mt-genex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 鈴木 均
 (氏名) 長野 幸司
 TEL 03-5405-4011

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	1,301	8.2	160	5.9	165	4.6	111	2.9
2019年3月期第2四半期	1,202	7.6	151	7.6	158	7.8	108	8.7

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 111百万円 (2.5%) 2019年3月期第2四半期 108百万円 (8.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	103.41	
2019年3月期第2四半期	100.49	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	3,358	2,887	86.0	2,682.22
2019年3月期	3,493	2,819	80.7	2,618.78

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 2,887百万円 2019年3月期 2,819百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		40.00	40.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,500	0.9	250	19.7	265	18.0	180	16.4	167.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	1,079,600 株	2019年3月期	1,079,600 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	2,921 株	2019年3月期	2,891 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	1,076,697 株	2019年3月期2Q	1,076,979 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費、設備投資、公共投資等の内需が好調に推移しており、景気の緩やかな回復が続いたものの、米国の通商政策による貿易摩擦の動向や相次ぐ自然災害の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状態が続いております。

オフィスマーケットにつきましては、室内環境の多様化に伴うニーズは依然高く、解約の影響も少ないため空室率は低下し、賃料水準も上昇傾向が続いております。建設業界におきましては、工事受注は底堅く推移しているものの、資材費や労務費等の需給動向には注視が必要となります。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高1,301,078千円（前年同期比98,858千円増）、営業利益160,816千円（同8,930千円増）、経常利益165,736千円（同7,362千円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益111,338千円（同3,115千円増）となり、好調に推移致しました。

また、ビル管理事業のサービス領域の拡大を目的に、サンビル株式会社と資本業務提携を実施いたしました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

	当第2四半期連結累計期間		前第2四半期連結累計期間		増減	
	売上高 (千円)	営業利益 (千円)	売上高 (千円)	営業利益 (千円)	売上高 (千円)	営業利益 (千円)
リニューアル	367,079	39,078	347,915	47,878	+19,163	△8,800
駐車場	677,275	95,945	583,041	68,301	+94,233	+27,643
住宅・ビル管理	227,289	9,311	235,113	12,321	△7,824	△3,009
保険代理	29,434	16,480	36,149	23,383	△6,714	△6,903
合計	1,301,078	160,816	1,202,219	151,885	+98,858	+8,930

①リニューアル

テナント内装工事の減少を外部工事やLED化工事等で補填した結果、前年同期に対し増収となりましたが、工事原価の上昇に伴い減益となりました。

②駐車場

駐車場の稼働が好調に推移した結果、前年同期に対し増収増益となりました。

③住宅・ビル管理

住宅管理事業における仲介手数料収入が減少した結果、前年同期に対し減収減益となりました。

④保険代理

工事保険が減少した結果、前年同期に対し減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ135,025千円減少いたしました。主な要因は、投資有価証券が30,111千円増加、現金及び預金が50,985千円減少、完成工事未収入金が112,651千円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ203,252千円減少いたしました。主な要因は、保険代理業務等における預り金が99,856千円減少、工事未払金が102,261千円減少、未払法人税等が13,597千円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ68,226千円増加いたしました。これは主に剰余金の配当43,068千円、親会社株主に帰属する四半期純利益111,338千円を計上したことによるものであります。

以上の結果、総資産は3,358,502千円、負債合計は470,613千円、純資産合計は2,887,888千円、自己資本比率は86.0%、1株当たり純資産額は2,682円22銭となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は1,173,888千円（前連結会計年度末比180,308千円増加）となりました。

営業活動により増加した資金は21,553千円（前年同四半期は60,305千円増加）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益165,736千円、売上債権の増加額90,939千円、支出の主な内訳は、預り金の減少額99,856千円、仕入債務の減少額77,979千円、法人税等の支払額62,403千円であります。

投資活動により減少した資金は30,000千円（前年同四半期は28,775千円減少）となりました。支出の内容は、投資有価証券の取得による支出30,000千円であります。

財務活動により減少した資金は42,538千円（前年同四半期は4,100千円増加）となりました。主な内訳は、配当金の支払額42,418千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、前回予想（2019年5月13日発表の「2019年3月期 決算短信」に記載）から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,224,874	1,173,888
受取手形及び売掛金	52,808	58,335
電子記録債権	—	16,185
完成工事未収入金	135,766	23,114
未成工事支出金	1,246	—
関係会社短期貸付金	1,850,000	1,850,000
その他	69,940	57,466
流動資産合計	3,334,635	3,178,989
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,434	16,434
減価償却累計額	△10,037	△10,658
建物及び構築物（純額）	6,396	5,775
機械装置及び運搬具	1,257	1,257
減価償却累計額	△1,257	△1,257
機械装置及び運搬具（純額）	0	0
土地	22,048	22,048
その他	53,643	51,032
減価償却累計額	△41,977	△41,692
その他（純額）	11,665	9,339
有形固定資産合計	40,110	37,163
無形固定資産		
その他	4,149	3,403
無形固定資産合計	4,149	3,403
投資その他の資産		
投資有価証券	8,493	38,604
敷金及び保証金	64,669	64,784
繰延税金資産	38,876	32,963
その他	2,593	2,593
投資その他の資産合計	114,632	138,946
固定資産合計	158,892	179,512
資産合計	3,493,528	3,358,502

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	66,337	90,619
工事未払金	117,558	15,296
未払法人税等	69,902	56,304
前受金	57,700	55,078
預り金	180,782	80,926
賞与引当金	14,479	15,176
資産除去債務	12,845	11,450
その他	41,433	32,349
流動負債合計	561,040	357,202
固定負債		
長期預り敷金	88,134	89,374
退職給付に係る負債	24,691	24,036
固定負債合計	112,825	113,411
負債合計	673,866	470,613
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,072,060	1,072,060
利益剰余金	1,755,936	1,824,206
自己株式	△10,803	△10,924
株主資本合計	2,817,192	2,885,342
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,469	2,546
その他の包括利益累計額合計	2,469	2,546
純資産合計	2,819,662	2,887,888
負債純資産合計	3,493,528	3,358,502

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	1,202,219	1,301,078
売上原価	878,722	959,420
売上総利益	323,497	341,657
販売費及び一般管理費	171,612	180,840
営業利益	151,885	160,816
営業外収益		
受取利息	5,084	4,575
受取配当金	100	114
雑収入	1,312	231
営業外収益合計	6,497	4,921
営業外費用		
雑損失	9	1
営業外費用合計	9	1
経常利益	158,373	165,736
税金等調整前四半期純利益	158,373	165,736
法人税、住民税及び事業税	42,900	48,518
法人税等調整額	7,249	5,879
法人税等合計	50,149	54,397
四半期純利益	108,223	111,338
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,223	111,338

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	108,223	111,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	448	77
その他の包括利益合計	448	77
四半期包括利益	108,671	111,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	108,671	111,415
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	158,373	165,736
減価償却費	5,644	3,917
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,728	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	236	696
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,348	△654
受取利息及び受取配当金	△5,185	△4,690
売上債権の増減額 (△は増加)	26,741	90,939
たな卸資産の増減額 (△は増加)	674	1,246
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	6,144	12,422
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	16,187	△11,188
仕入債務の増減額 (△は減少)	△21,325	△77,979
預り金の増減額 (△は減少)	△199,533	△99,856
未払費用の増減額 (△は減少)	△259	△1,594
その他	6,834	219
小計	△12,845	79,215
利息及び配当金の受取額	5,164	4,741
法人税等の支払額	△31,070	△62,403
営業活動によるキャッシュ・フロー	△38,751	21,553
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,224	—
投資有価証券の取得による支出	—	△30,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,224	△30,000
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△3,745	△120
配当金の支払額	△42,894	△42,418
財務活動によるキャッシュ・フロー	△46,639	△42,538
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△86,616	△50,985
現金及び現金同等物の期首残高	1,080,196	1,224,874
現金及び現金同等物の四半期末残高	993,579	1,173,888

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。